

# 目次

清代琉球国難民救助考	朱 淑媛	1
(中文 有清一代救護琉球国難民考	(翻訳 大城康洋・津波真一)	87
明代初期における琉球の官生派遣について―『南雍志』にみる国子監留学生の位置付けとして―	岡本 弘道	21
冊封使の遭難と天后宮	仲原 善秀	57
『歴代宝案』を写す	友寄 景勝	67
唐船(進貢船・接貢船)に関する覚書―全乗船者の構成を中心に―	富島 壯英	71
中琉歴史関係学術研究会に参加して	富島 壯英	83
○付録		
沖縄県歴代宝案編集委員会規則		103
沖縄県歴代宝案編集委員会委員名簿		105
沖縄県歴代宝案編集調査委員会委員名簿		106
歴代宝案編集関係業務日誌		107